

KOCHI 2022 ROTARY 2023 CLUB SINCE 1937



IMAGINE
ROTARY

2022-23年度 RIテーマ

週報



Weekly report 第3546回 2023年6月6日 2023年6月13日発行

● 会長挨拶

皆さま、こんにちは。いよいよ最終月に入りました。どうも私の顔がほころんでいるようで、皆さんに「何かニコニコしてますね」と言われます。国歌を前で歌うのも今日が最後かなと思っています。あと4回、頑張って務めていきます。



先日、高知ロイヤルRCの創立20周年記念事業にお忙しい中、ご参加くださった皆さま、ありがとうございます。お祝い事の会というのはいいものですね。8クラブから100人近い方が参加をされていましたが、皆さん、本当に親しくお酒を交わし、余興を見て楽しい時間が持てたと思います。次年度からは、こういった会がどんどん増えていくと思いますが、皆さん、奮って参加して親睦を深めていただきたいと思います。

水曜日、急に思い立って京都の間屋さんに行こうと。主人が「行ってあげるよ、日帰りで行こう」と朝、車で出ました。うちは車も運転手もとても古いのですが、今まで高速で事故など起こしたことはありません。ところが大阪を過ぎて茨木、高槻の手前辺りで長いトンネルに入ったとき、主人が「車の温度が上昇して、赤いランプが点きだした」と言い出して、このトンネルの中で車が止まったらどうなるんだろうと。こわごわ何とかトンネルを抜けて、次のインターで下りようと思ったのですが、なかなかインターがないんです。ようやく、茨木の手前の千提寺というところで下りたのですが、山の中で、下りても下りても町がない。何とか、たどり着いた町にダイハツの修理工場を兼ねた店があって、とりあえず入ると、「うちの車は日産なんですがいいですよ」と。

水が全然なくなっていて、どこかが漏れてるのかもしれないと細かく見てくれたけど、見つからない。結局原因が分からず、車を預けて代車を借りて京都まで行きました。当然、その日に帰れると思っていたのですが、電話があり、部品交換になるので今日は帰れないということで、あわてて京都の宿を探して一晩泊まりました。

次の日、私の用事は全部済ませてあったので、土砂降りの中どうしようかと言っていると、またダイハツから電話があり、「ラジエーターが全部駄目になっているので、部品取り寄せで夕方までには直らない。あと1泊してほしい」と言われたのですが、主人が、「頼むから、追加料金も払うから部品を取りに行っ、今日中に直してほしい。土曜日には用事があるから何とか今日中に帰れるようにしてほしい」と頼みました。すると、部品を直接取りに行ってくれて、「5時か6時には直ると思う」と連絡がありました。

私たちは土砂降りの中、京都で行ったことのなかったお寺や建仁寺にも行って、龍の天井画、雷神・風神の屏風絵を見て、ちょうど5時にダイハツに着くようにいくと、何とか直りましたと。すごく良心的な業者さんで、料金も特別なものは取らずに掛かった費用だけで済みました。

主人は79歳、来年80歳ですが、80を目途に免許を返納するなら、この車を乗り潰すことになりませんが、果たしてどっちが持つかという感じです。心身ともに健康であれば、80を過ぎても運転は可能でしょうが、どうするのか考えているところもあるようです。

今回のように、本当に困っているときに気持ちよく対応してくれる業者さんがあって、世の中捨てたもんじゃなないと改めて思ったことでした。

■ 本日のプログラム [6月13日]

会員スピーチ

杉本芙美子会長・佐竹新市幹事
「1年を振り返って」

会 長	杉 本	芙美子
副 会 長	中 澤	陽 一
幹 事	佐 竹	新 市
副 幹 事	細 田	長 司
会報責任者	南	範 子



● **ロータリーソング** 「君が代」「四つのテスト」

● **今週のピアノ曲** フォスター 「金髪のジェニー」
アイルランド民謡 「ロンドンデリーの歌」
ピアノ演奏：宮地公美子会員



● **幹事報告**

- ・ 6月のロータリーレートは140円です。
- ・ ホームカミングナイトに出席をされた野村茂久さんから、お礼の電話がありました。また、加藤さん、小寺さん、小山さんからお礼状が届いていますので、ボードに掲載しています。
- ・ ロイヤルRC20周年の出席のお礼状が届いていますので、ボードに掲載しています。
- ・ 本日例会終了後、本年度最後の理事会を行います。



● **ゲストスピーチ**

高知の地域資源を活かしたビール造り (クラフトビールTOSACOの挑戦)

高知カンパニージュブルワリー 代表取締役 瀬戸口 信弥 氏



弊社は「TOSACO」という名前でクラフトビールを製造、販売しています。TOSACOは土佐っ子からきています。使う素材も高知県で生まれた土佐っ子、それを使って造るビールも土佐っ子、高知から日本へ、さらに世界へ羽ばたいていくという思いを持ってTOSACOという名前を付けまし

た。高知の美味しいビールというコンセプトで、一次産業が盛んで、日本の台所ともいえる高知県だからこそできるビール造りを心がけています。

5年前、弊社がビールの販売を始めたときは、高知県にはクラフトビールメーカーはありませんでした。私も妻もIターンで高知に移住して、ここで起業してビール造りをするところから始まり、ロゴマークには2人で高知の海にクラフトビールの種を蒔く、フロンティアを目指してビールという文化を高知県に育てていくという思いがこもっています。私は元々お酒が好きで、さらにはビールが大好きな人間ですが、妻は、お酒は好きだけどビールは苦手でしたが、この高知で2人で乾杯できるビールを造ってほしいと思いました。

コンセプトは、1. 高知の素材を原料に。2. ビールが苦手な妻のような女性も飲みやすい味設計。3. 高知の季節感を感じながら楽しめるビールという3つ。

日本大会や国際大会にも出品して、金賞、銀賞。また、移住前に受賞した高知家ビジネスプランコンテストで優秀賞に強く背中を押された気がします。その後、高知県産業振興計画のアクションプランに採択され、地場産業大賞の奨励賞等々、地域の力強いご支援をいただきながら、こま

でやってきました。日本の宝物グランプリの全国大会での準グランプリによって、県外への足がかりができて、進んでいるところです。また、新工場の竣工に際して、どういう構想で事業を行っていくのかを発表したのが、四国の地銀4行が連携する「四国アライアンス」の第4回ビジネスプランコンテストで、ここで最優秀賞を受賞しました。

商品ラインアップとしては、大体15種類、期間限定の物も含めると20種類ぐらい。定番以外の、例えば生産者限定というのは、生産者さんの個性などを伝えながらビール造りをしていくことに特化したもので、ちょっとプレミアムなTOSACOです。タイアップ商品としては、日高村や四万十市などの素材を使った、その土地でしか買えないTOSACO、地域限定版として展開しています。

大手のメーカーさんなどは大ロットで、大量生産のため、商品単価が安くなります。弊社の場合は、大きな初期投資ができなかったこともあって、設備なども私がDIYで箱を作るなど、非常に少ない初期投資で商品化を実現しています。しかし、それを裏返せば、強みになるだろうと考えたのが小ロットで多品種です。小ロットのビール造りは、高知県の1次産業の企業さんとも合致しており、小規模農家さんや自治体、道の駅などの6次産業化に非常に向いている生産設備だと感じています。そして、地元の素材が非常においしくて、面白いからこそ、このビールはおいしいという論理展開で、素材ブランディング、つまり、生産者や素材自体をブランディングしていくというのが、弊社にとって大事な部分です。

これに併せて、地域課題を解決するというのが、もう一つのテーマです。例えば日高村のフルーツトマトビールは、トマトができ過ぎて冷凍庫を圧迫し始めているということを知り、冷凍トマトを使って商品化をしました。お客様の課題を解決することがそのまま地域の中で根付いていく。引いては、販売という出口の部分がしっかりとした強固なものに



なっていく。この素材ブランディングと地域課題の解決というところで、たくさんの商品開発をしてきました。

経営理念は創業以来変わっておらず、一つは、食卓を豊かにすること。私の育ってきた環境は、みんなお酒が大好きで、普段は、それぞれに個性があって違う方向を向いているけれど、お酒を飲もうという和一斉に集まって一体感がある家でした。ですから、ビールだけでなくお酒は人々の絆を強める大事なアイテムだと、小さいときから感じてきました。そんな原体験が、この事業に結びついているんだと思います。

もう一つは、その豊かさを地域経済に循環させること。この5年間、ボランティアでラベルを貼りにきてくれる町内会長さんがいたり、大阪にいたときには考えられない、たくさんの方の地域の方に支えられてきました。そして、私自身もこの地域に根づいて、地域の素材を生かしてビール造りの事業を持続させていく。弊社が売上を伸ばす、事業を成長させていくことが、すなわち地域経済に豊かさをもたらす。そんな事業が理想だと考えています。

そんな思いの中で新工場が完成しました。大阪にいて、フワッと高知県でビールを造ろうと考え始めたころ、固定観念や実現可能性など全く考えずに、妻と2人で描いた絵があります。自然の中に醸造設備があって、お客さんが身近で笑いながらビールを飲んでいる。これをしっかり見える形にしてきたことが、新工場につながったと思っています。新工場に移る過程では中期ビジョン、短期ビジョンを掲げました。

中期ビジョンは、地域おこし、地域循環型のビジネスとして想起される日本でもトップのブルワリーを目指す。短期ビ

ジョンは、質や量において、まずは四国のリーディングブルワリーになる。

弊社は元々生産して卸すことに特化していますので、そこをさらに強化した形で、新工場ではこれまでできなかった、直販機能を新たに取り入れています。珍しいものとしては、ブルワリーには必要のない米の加工設備があり、地域のイモやクリなどの穀物類も糖化できます。4月15日に店舗部分はオープンして、自然とビールを楽しんでいただいています。またTOSACOビヤガーデンでは、地元のシェフやフードカーなどを呼んで、弊社のビールと物部川地域の様々なプレイヤーとの交流や、将来的には、高知県のクラフトマンたちが、それぞれの商品を販売するマルシェのようなものも実現したいと考えています。そして、これらがどんどん広がっていくと、観光で来た県外の方々によってビヤツーリズムが完成するのではないかと期待しています。

TOSACOのミルクマンゴーヘイジーエールは、毎年マンゴーの収穫時季に出しているビールですが、このビールを1年かけて開発して、これから売り出そうという時、マンゴー農家の方が高齢で「もうマンゴーは作れない」と言われました。このとき、10年後、20年後の1次産業はどうなっているんだろうと思いました。日本の台所と言われる高知県の素材があるからこそそのTOSACOの魅力であるわけで、そこにあぐらをかかずに、自分ももっと積極的なプレイヤーになって、周りに力を与えることができる存在になっていくために、事業を進めていかなければいけないという思いを強く持ちました。今後も、このビールが地域と一緒に成長していけるように、皆さんにもご支援をよろしく願いいたします。







ニコニコ箱

【敬称略】

- 笠井 勇治 (元会員) (株式会社帝国データバンク) 遅ればせながら、2月のホームカミングでは温かく迎え入れていただき誠にありがとうございました。また先月は大変美味しい小夏をお送りいただきありがとうございました。次回、また皆さまにお会いできる日を楽しみにさせていただくと共に、ニコニコさせていただきます。
- 新谷 竜司 四国ガスの新谷です。いつも大変お世話になっております。実は弊社では、この8月に四国エリアの飲食店さまとコラボレーションして行う1ドリンクサービス、名称「ノミヨル」を開始する予定でございます。つきましては、加盟店様を募集しておりまして、皆さまのおなじみのお店等をご紹介いただけるようでしたら、お声がけくださいませ。本日概要のチラシを配布させていただいております。どうぞよろしく願いいたします。
- 中村 裕司 テーブルに弊社の「6月のゆりの展示会」のご案内を置かせていただきました。異なる500品種のゆりを同時に咲かせて見ていただくという無謀な挑戦です。花や球根の即売もいたします。ご興味のある方はぜひお申し込みの上、ご来場ください。うっかりしていて、ご案内が遅れ申し訳ありません。
- 西山 俊彦 5月20日に近森病院へ緊急入院し、三途の川の直前より生還しました。皆さまのご支援のおかげで5月25日に退院しました。感謝の気持ちでニコニコさせていただきます。
- 高村 禎二 元米山奨学生のスクマ・ワイユ・フィトリアーニさんは昨年大学を卒業後、工科大に残って研究を続けていましたが、6月から九州大理学部のポスドク生として福岡に引っ越しました。工科大には共同研究で時々来るそうなので、見かけたときには、声をかけてあげてください。
- 松岡 宣明 今日の卓話のビールで思い出したお話。私は今から34年前、ひとりの銀行マンとして中国の大連に駐在していました。で、天安門事件です。内乱状態の中国から帰国したのが6月9日(金曜日)。成田→大連→北京→大連→成田という全日空のトライスター、乗客は大連から成田に帰る便に駐在員&家族の100人くらい。(みんな顔見知りです) 成田から中国に向かう人、北京から日本に帰る人はゼロ(北京の邦人はすでに帰国がすんでいた!) 離陸とともに、全員「バンザイ!」と拍手かっさい。CAさんが持ってきたドリンクが、当時中国では入手できなかった「こちらが、日本で売っているスーパードライです」人生で一番おいしいビールでした。成田につくまで、全日空のトライスターは「土佐のおきゃく」状態でした。ニコニコします。乾杯!!!
- 藤田 徹也 本日は誕生日を祝っていただきましてありがとうございました。
- 小林 達司 誕生日を祝っていただきありがとうございます。また、頭取就任内定に際しては、多くのお祝いのお言葉を頂戴し、重ねてお礼申し上げます。今後ともご交誼のほど、よろしく願いいたします。
- 三谷 康久 誕生日と結婚記念日をお祝いいただきありがとうございます。感謝の気持ちを込めてニコニコします。
- 紫藤 秀久 誕生日をお祝いいただきありがとうございます。58歳、ビミョーな年齢です。
- 入交 英太 誕生日をお祝いいただきありがとうございます。17日で57歳になります。めっきり落ちてきたドライバーの飛距離回復に努めます。
- 寺本 武司 妻の誕生日にお花をいただきありがとうございます。先週、帰省し、実物を見てあらためて感激しました。部屋が明るくなり、とても新鮮な我が家でした。
- 竜口 淳也 妻の誕生日に素敵なお花を送っていただきありがとうございます。
- 松田 忠久 結婚記念日をお祝いいただきありがとうございます。来年の銀婚式に向け、関係が悪化しないように努めていきたいと思っております。ニコニコ。
- 和泉 潤 ロータリー初のセンター席に着座しております。6月生まれ先輩方がニコニコを記入しているのを見て、慌ててニコニコ。



◇ 例 会 変 更 ◇

高知中央RC	6月15日→14日(水)に例会日変更(城)	高知北RC	6月19日	年度末家族合同夜間例会(三)
高知ロイヤルRC	6月20日 最終夜間例会(星)	高知南RC	6月22日	最終夜間例会(阪)
高知中央RC	6月22日 夜間例会(城)	高知西RC	6月23日	最終夜間例会(三)
高知北RC	6月26日 ロータリー休日(三)	高知RC	6月27日	あじさい夜間例会(三)
高知ロイヤルRC	6月27日 ロータリー休日(星)	高知東RC	6月28日	最終夜間例会(阪)
高知南RC	6月29日 ロータリー休日(阪)	高知中央RC	6月29日	ロータリー休日(城)

※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザ クラウンパレス新阪急高知 (星)…OMO7高知by星野リゾート

◎高知ロイヤルRC 20周年祝賀会 6月4日(日) 於：OMO7高知 by 星野リゾート



◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイキャップ	出席率
6月6日	(-7)91	54	22	8	73%
5月23日	(-9)91	49	13	20	84%

◇ 6 月 献 立 表 ◇		
6日	和食	烏賊と野菜のかき揚げ 麻婆豆腐 ハンバーグ お吸物
13日	和食	
20日	和食	
27日	夜間例会	あじさい夜間例会

● 累計額 [6月6日現在]

ニコニコ箱	852,000 円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金	161,338 円	ポリオ募金	495,600 円
-------	-----------	--------------------------------	-----------	-------	-----------

■次週のプログラム [6月20日]

新会員スピーチ
アサヒビール(株)高知支社 支社長
寺本 武司 会員
「Japanese Whiskey 竹鶴政孝の100年」

創 立 昭和12年10月
例 会 日 火曜日 12:30~13:30
例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131
事 務 局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館6階
TEL(824)8660 FAX(824)2529
E-mail shinairc@joy.ocn.ne.jp
HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>